

2022 年度 授業計画(シラバス)

| 学 科   | 理学療法士学科    |                 | 科目区分   | 基礎分野 | 授業の方法  | 講義            |
|---|------------|-----------------|--|------|--|---------------|
| 科目名   | コミュニケーション学 |                 | 必修/選択の別  | 必修   | 授業時数(単位数)  | 30 (2) 時間(単位) |
| 対象学年  | 1年         |                 | 学期及び曜時限  | 前期   | 教室名  | 普通教室          |
| 担当教員  | 専任教員       | 実務経験と<br>その関連資格 |  |      |  |               |
| <p>《授業科目における学習内容》</p> <p>対人援助職のコミュニケーションに関する基本学習を行い、具体的な事例を通して実践技術の習得を図る。<br/>医療職と対象者、その家族、ケアチームという関係だけでなく、それぞれの関係調整やコーディネート的な役割について考えを深めていく。</p>       |            |                 |  |      |  |               |
| <p>《成績評価の方法と基準》</p> <p>定期試験、グループワーク、レポート、受講態度などから総合的に評価する</p>   |            |                 |  |      |  |               |
| <p>《使用教材(教科書)及び参考図書》</p> <p>配布資料</p>  |            |                 |  |      |  |               |
| <p>《授業外における学習方法》</p> <p>事前学習は前回の授業の内容確認、事後学習は今回の授業の復習。</p>  |            |                 |  |      |  |               |
| <p>《履修に当たっての留意点》</p> <p>コミュニケーションを学ぶ際の最終目標は、「わかる」ことだけでなく、「できる」ことにあります。知識の習得と合わせて、現場での実践力を身につけましょう。演習やグループワークを通して、具体的な実践場面で使えるコミュニケーション能力を高めていきましょう。</p> |            |                 |  |      |  |               |
| 授業の方法   | 内 容        |                 |  | 使用教材 | 授業以外での準備学習<br>の具体的な内容                                |               |
| 第1回   | 講義形式       | 授業を通じての到達目標     | コミュニケーション能力の特徴について理解することができる。  | 配布資料 | 【事後学習】<br>対人援助におけるコミュニケーションについて復習。(40分)              |               |
|   |            | 各コマにおける授業予定     | コミュニケーション能力  |      |  |               |
| 第2回   | 講義形式       | 授業を通じての到達目標     | コミュニケーションの基本的知識を習得することができる。<br>リハビリ職に求められるコミュニケーションとは何かを考え、理解することができる。 | 配布資料 | 【事前学習】<br>前回の講義内容の確認。(20分)<br>【事後学習】<br>講義内容の復習(20分) |               |
|   |            | 各コマにおける授業予定     | コミュニケーション技法、面接の基本的態度①  |      |  |               |
| 第3回   | 講義形式       | 授業を通じての到達目標     | コミュニケーションの基本的知識を習得することができる。<br>リハビリ職に求められるコミュニケーションとは何かを考え、理解することができる。 | 配布資料 | 【事前学習】<br>前回の講義内容の確認。(20分)<br>【事後学習】<br>講義内容の復習(20分) |               |
|   |            | 各コマにおける授業予定     | コミュニケーション技法、面接の基本的態度②  |      |  |               |
| 第4回   | 講義形式       | 授業を通じての到達目標     | 個人ワーク・グループワークにて、リハビリ職に求められるコミュニケーションとは何かを考え、理解することができる。                | 配布資料 | 【事前学習】<br>事例の予習(20分)<br>【事後学習】<br>講義内容の復習(20分)       |               |
|   |            | 各コマにおける授業予定     | 事例検討①  |      |  |               |
| 第5回   | 講義         | 授業を通じての到達目標     | 個人ワーク・グループワークにて、リハビリ職に求められるコミュニケーションとは何かを考え、理解することができる。                | 配布資料 | 【事前学習】<br>事例の予習(20分)                                 |               |

|   |    |                     |       |     |                        |
|---|----|---------------------|-------|-----|------------------------|
| 回 | 形式 | 各コマに<br>おける<br>授業予定 | 事例検討② | 科目名 | 【事後学習】<br>講義内容の復習(20分) |
|---|----|---------------------|-------|-----|------------------------|

| 授業の方法 |      | 内 容         |   | 使用教材 | 授業以外での準備学習<br>の具体的な内容  |
|-------|------|-------------|---|------|------------------------|
| 第6回   | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 個人ワーク・グループワークにて、リハビリ職に求められるコミュニケーションとは何かを考え、理解することができる。 | 配布資料 | 【事前学習】<br>事例の予習(20分)   |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 事例検討③   |      | 【事後学習】<br>講義内容の復習(20分) |
| 第7回   | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 個人ワーク・グループワークにて、リハビリ職に求められるコミュニケーションとは何かを考え、理解することができる。 | 配布資料 | 【事前学習】<br>事例の予習(20分)   |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 事例検討④   |      | 【事後学習】<br>講義内容の復習(20分) |
| 第8回   | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 個人ワーク・グループワークにて、リハビリ職に求められるコミュニケーションとは何かを考え、理解することができる。 | 配布資料 | 【事前学習】<br>事例の予習(20分)   |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 事例検討⑤   |      | 【事後学習】<br>講義内容の復習(20分) |
| 第9回   | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 個人ワーク・グループワークにて、リハビリ職に求められるコミュニケーションとは何かを考え、理解することができる。 | 配布資料 | 【事前学習】<br>事例の予習(20分)   |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 事例検討⑥   |      | 【事後学習】<br>講義内容の復習(20分) |
| 第10回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 個人ワーク・グループワークにて、リハビリ職に求められるコミュニケーションとは何かを考え、理解することができる。 | 配布資料 | 【事前学習】<br>事例の予習(20分)   |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 事例検討⑦   |      | 【事後学習】<br>講義内容の復習(20分) |
| 第11回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 個人ワーク・グループワークにて、リハビリ職に求められるコミュニケーションとは何かを考え、理解することができる。 | 配布資料 | 【事前学習】<br>事例の予習(20分)   |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 事例検討⑧   |      | 【事後学習】<br>講義内容の復習(20分) |
| 第12回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 個人ワーク・グループワークにて、リハビリ職に求められるコミュニケーションとは何かを考え、理解することができる。 | 配布資料 | 【事前学習】<br>事例の予習(20分)   |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 事例検討⑨   |      | 【事後学習】<br>講義内容の復習(20分) |
| 第13回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 個人ワーク・グループワークにて、リハビリ職に求められるコミュニケーションとは何かを考え、理解することができる。 | 配布資料 | 【事前学習】<br>事例の予習(20分)   |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 事例検討⑩   |      | 【事後学習】<br>講義内容の復習(20分) |
| 第14回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 個人ワーク・グループワークにて、リハビリ職に求められるコミュニケーションとは何かを考え、理解することができる。 | 配布資料 | 【事前学習】<br>事例の予習(20分)   |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 事例検討⑪   |      | 【事後学習】<br>講義内容の復習(20分) |

|      |      |             |   |      |  |
|------|------|-------------|---|------|--|
| 第15回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 個人ワーク・グループワークにて、リハビリ職に求められるコミュニケーションとは何かを考え、理解することができる。 | 配布資料 | 【事前学習】<br>事例の予習(20分)<br><br>【事後学習】<br>講義内容の復習(20分) |
|      |      | 各コマにおける授業予定 | 事例検討⑫   |      |  |